

# KnowledgeDeliver 7.9 リリースノート

日頃は弊社 KnowledgeDeliver をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本ドキュメントでは、KnowledgeDeliver7 シリーズの最新バージョン、「7.9」への更新について説明します。

ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。

## 目次

<u>1. 新機能</u>	4
1.1. レポートAI採点補助機能を実装(オプション) .....	4
1.2. スライドオーサリング型テキストの自動文字起こし機能を追加(オプション) .....	6
<u>2. 既存機能の改善</u>	7
2.1. コンテンツ作成画面からのイメージカタログ登録が可能に.....	7
2.2. 教科作成からコンテンツ割り当てに至る作業フローに沿ったユーザインターフェースを導入 .....	7
2.3. アカウント登録情報の入力時における、郵便番号からの住所自動入力機能を追加.....	8
2.4. ユーザのインポート時の確認画面を追加.....	8
2.5. 受講時間の計算方法をサーバ時間に基づく計算に変更.....	8
2.6. ロール設定「ユーザ管理 > 部門情報」項目の適用範囲の修正.....	9
2.7. 音声型テストの素材として、収録した音声が利用可能に .....	9
2.8. スライドオーサリングの音声合成に言語と話者の選択肢を追加(オプション) .....	10
2.9. 音声型テストの素材として、音声合成が利用可能に(オプション) .....	10
2.10. 多言語オプション(基本)を更新(オプション) .....	11

3.1. ブックマーク機能のチェックボックスの挙動不具合を修正 .....	12
3.2. 管理者サイトのメールアドレス変更で発行されるワンタイムキーが、パスワードリセット用として登録される不具合を修正.....	12
3.3. 受講期間開始前の表示を有効にしている場合、学習者サイトホーム画面での検索で教科と章が検索の対象にならない不具合を修正.....	12
3.4. カスタム項目の選択肢に使用していた識別コードを別の選択肢に設定し直し、元の選択肢を新しいコードで上書きした際にエラーとなる不具合を修正.....	13
3.5. ID 指定での部門受講登録の CSV インポートで、未入力だった場合のエラーメッセージを修正.....	13
3.6. CSV インポートによるユーザの更新時、ユーザ ID を全角文字で指定していた場合にエラーとなる不具合を修正 .....	13
3.7. ログイン時設定とユーザ情報「次回ログイン時にパスワードの変更が必要」における特定の条件・操作でシステムエラーとなる不具合を修正 .....	14
3.8. 受講登録の CSV エクスポートについて、対象期間の設定が適用されない不具合を修正 .....	14
3.9. 章の受講・提出終了日が、指定日の 23:59 までと扱われる不具合を修正 .....	14
3.10. 章と単元の受講終了日が同日の場合、時刻指定により単元がより早く終了する設定でも、章の終了日が優先されてしまう不具合を修正 .....	14
3.11. プレゼン単元の提出期間が、特定の条件下で指定した終了日の 00:00 までと表示される不具合を修正... ..	15
3.12. 受講登録のインポートで重複エラーとなった場合、エラーメッセージの行の数字が実際と異なる不具合を修正 .....	15
3.13. 部門のアンケート集計での個別回答一覧において、部門の絞り込みが無効になっている不具合を修正....	15
3.14. 自動文字起こしの実行状況表示で、「処理中」と「処理待ち」が逆になっていた不具合を修正(オプション) ..	16
3.15. 学習者サイトの LTI 成績表画面でリソースリンクを選択した際、ブラウザのアドレスバーにおけるパラメータ暗号化が解除される不具合を修正(オプション) .....	16

4.1. ダッシュボード「期限間近の低進捗者数」の表示を修正 .....	17
--------------------------------------	----

4.2. 多言語オプション(基本)での英語表示にて、カスタム項目関連の表記が日本語で表示されていた箇所を修正 .....	17
<b>5. 動作環境の更新</b>	<b>18</b>
5.1. 開発フレームワークを.NET 10 にバージョンアップ .....	18
5.2. macOS 26(Tahoe) に対応 .....	18
5.3. iOS 26 に対応 .....	18
5.4. iPadOS 26 に対応 .....	18

# 1. 新機能

## 1.1. レポート AI 採点補助機能を実装（オプション）

レポート AI 採点補助機能を実装しました。この機能は、KnowledgeDeliver のオプション「Teacher's Copilot オプション」への追加となります。

レポート単元において、学習者が提出したレポートを人工知能が評価基準に沿って分析し、評価した例（自動レビュー）を管理者に提示します。

自動レビューは、部門またはクラスの **レポート採点管理 > レポート採点一覧 > レポートの採点** 画面に表示されます。



人工知能による評価は、あくまで参考のためのものであり、レポートの採点自体は自動で行われません。最終的な採点は、人間が管理者としての責任において実施してください。

人工知能による評価に際しては、以下の項目を前もってテンプレートとして設定しておきます。

- **プロンプトテンプレート:** レポートの評価における、採点者としての立場や前提知識、学習者への姿勢などの全体的な方針を人工知能に提示する指示文
- **評価テンプレート:** 評価項目とその基準。複数の項目を設ける場合は、それぞれの優先順位

レポート採点補助は、質問形式に「記述(AI採点補助)」を設定したレポート設問コンテンツについてのみ行えます。

それぞれのレポート設問コンテンツに、作成したプロンプトテンプレートおよび評価テンプレートをそれぞれ一つ指定します。

AI評価

プロンプト

≡ プロンプトテンプレートから追加

あなたは教育の専門家であり、学生の提出したレポートを客観的に評価します。評価は以下の基準に沿って行い、各項目について評価は日本語で行います。建設的でありながらも客観的な評価を心がけてください。各評価項目について、明確な理由と改善点を記入して下さい。

≡ 評価テンプレートから項目を追加 ⊕ 評価項目を追加 設定可能な評価項目は10項目までです。

評価段階

5

評価項目 \*

評価基準

課題理解・目的の明確さ	指定された課題に沿って書いているか 目的・問題意識・主張が明確に示されているか
分析力・考察	事実の羅列だけでなく、分析・解釈・考察ができているか 観察・経験・学習内容を適切に紐づけているか

## 1.2. スライドオーサリング型テキストの自動文字起こし機能を追加（オプション）

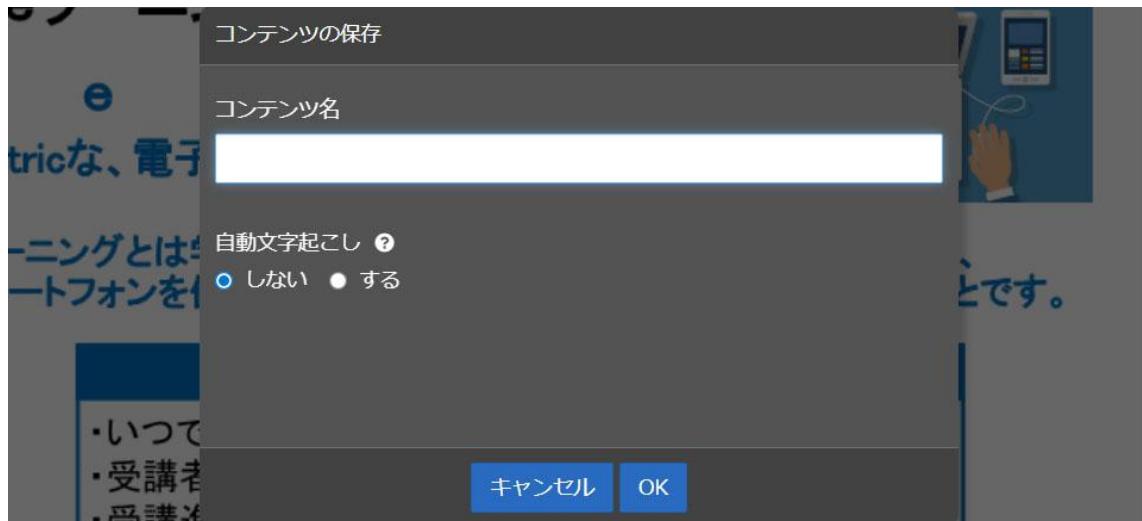
スライドオーサリング型テキストで使用しているメディア中の音声を文字情報に変換できる、自動文字起こし機能を実装しました。この機能は、KnowledgeDeliver のオプション「自動文字起こしオプション」への追加機能となります。

生成した文字情報は、「Teacher's Copilot オプション」による教科補完の素材としてご利用いただけます。

以下のメディアについて、文字起こしが可能です。

- 「ムービー > メディアファイルを選ぶ」で指定した動画ファイル中の音声
- 「ムービー > 収録する」で収録した動画中の音声
- 「オーディオ > メディアファイルを選ぶ」で指定した音声ファイル
- 「オーディオ > 収録する」で収録した音声

オーサリング後にコンテンツを保存する際のウィンドウ、またはスライドオーサリング型テキストのプロパティ画面で自動文字起こしを指示できます。



自動文字起こしで生成したテキストは、[教科補完用文字起こしテキスト編集](#)画面で編集できます。対象コンテンツの「操作」クリックから、「文字起こしテキスト編集」を選んで表示します。

※生成した文字情報を、スライドオーサリング型テキストの中でテロップとして表示する機能ではありません。

## 2. 既存機能の改善

### 2.1. コンテンツ作成画面からのイメージカタログ登録が可能に

コンテンツ作成画面からのイメージカタログ登録が可能になりました。

従来のイメージカタログ管理画面であった **コンテンツ > イメージカタログ** 画面と、テキスト型テストの新規作成画面などから遷移できるイメージカタログ一覧画面の機能を共通化し、整理しました。

- **コンテンツ > イメージカタログ** 画面: イメージカタログ名をコピーできるボタンが追加
- イメージカタログ一覧画面: 新規作成ボタンと削除ボタンが追加

となり、コンテンツの作成作業からスムーズにイメージカタログの登録に移行できるようになりました。

### 2.2. 教科作成からコンテンツ割り当てに至る作業フローに沿ったユーザインターフェースを導入

教科を新規作成した後は章の作成へ進むなど、教科設計の作業フローにおける次の操作へワンクリックで進める仕組みを導入しました。

例) 章を作成した後に表示されるウインドウで「続けて単元を作成」ボタンをクリックすると、教科目次画面に戻ることなく、その章の中に配置される単元の作成画面に直接遷移します。単元を作成した後は、その単元へのコンテンツ割り当てに進むかを問うウインドウが表示されます。



このようにして、教科を一連の流れで設計できます。従来通りの方法での教科設計も可能です。

## 2.3. アカウント登録情報の入力時における、郵便番号からの住所自動入力機能を追加

アカウント発行機能において、アカウント登録情報入力画面の「郵便番号」欄に入力された値が「xxx-xxxx」形式であった場合に住所検索が行われ、該当する住所が自動入力されるようになりました。

## 2.4. ユーザのインポート時の確認画面を追加

ユーザ情報を CSV ファイルでインポートする際に、確認画面が表示されるよう修正しました。

「インポート」ボタンをクリック後、インポートの用途に沿って「登録の確認」または「更新の確認」ウィンドウが表示されるので、変更内容を可能した上でのインポートが可能です。



## 2.5. 受講時間の計算方法をサーバ時間に基づく計算に変更

受講時間の計算方法を、KnowledgeDeliver がインストールされているサーバの時間に基づく計算に変更しました。従来は、受講開始時と受講終了時にクライアント側(受講側)から時間を取得し、その差分から受講時間を計算していました。今回の修正により、クライアント側の環境に左右されない受講時間の算出が可能になります。

## 2.6. ロール設定「ユーザ管理 > 部門情報」項目の適用範囲の修正

ロール設定における「ユーザ管理 > 部門情報」項目の適用範囲を修正しました。

従来、**部門 > ユーザ管理** 画面上部の「現在部門のプロパティ」ボタンは、ロール設定における項目「ユーザ管理 > ユーザ情報」と「ユーザ管理 > 部門情報」の両方が有効な場合に表示される挙動となっていました。これを改め、「ユーザ管理 > 部門情報」のみで表示されるよう修正しました。

また、**同じく部門 > ユーザ管理** 画面上部の「削除」ボタンは、ロール設定項目「ユーザ管理 > ユーザ情報」が有効な場合に表示されるため、「ユーザ管理」「ユーザ管理 > 部門情報」のみが有効で部門のみを扱う管理者などは部門の削除ができない状態でした。「ユーザ管理 > ユーザ情報」と「ユーザ管理 > 部門情報」のどちらかが有効な場合に、削除ボタンが表示されるよう修正しました。

## 2.7. 音声型テストの素材として、収録した音声が利用可能に

音声型テストの問題・解説双方に使用する音声について、収録した音声が利用可能になりました。

音声型テストの新規作成画面にて、設定項目「音声形式選択」に選択肢「音声収録型」を追加しました。

「音声収録型」を選択すると以下の入力欄が表示されます。



「録音」をクリックし、マイク入力から音声を収録します。この音声を、音声型テストの素材としてご利用いただけます。

## 2.8. スライドオーサリングの音声合成に言語と話者の選択肢を追加（オプション）

音声合成オプションによる、スライドオーサリング型テキスト作成時の音声合成において、音声の言語を選択するプルダウンを追加し、話者のバリエーションを増やしました。

音声の言語としては、日本語、英語、標準中国語から選択いただけます。「ナレーション選択」プルダウンで、選択した言語に沿って話者を指定します。



## 2.9. 音声型テストの素材として、音声合成が利用可能に（オプション）

音声型テストの問題・解説双方に使用する音声について、テキスト(文字情報)から合成した音声が利用可能になりました。

この機能は、音声合成オプションの機能改善としてご利用いただけます。音声合成オプションの料金には変更はありません。

音声型テストの新規作成画面にて、設定項目「音声形式選択」に選択肢「音声合成型」を追加しました。

「音声合成型」を選択すると以下の入力欄が表示されます。

音声形式選択

ファイル添付型  URL指定型  音声成型型  音声収録型

テキスト入力 \*

音声合成するテキストを入力

言語選択 \*

日本語

ナレーション選択 \*

Takumi (男性)

ナレーション選択

Kazuha (女性)

Tomoko (女性)

Takumi (男性)

変換

問題形式 押一 順不同 完全回答 記述



テキストを入力し、言語・話者を設定した後に「変換」をクリックすると、入力した内容の音声が合成されます。

言語・話者の設定は、前述 2.6. のスライドオーサリング型テキストでの音声合成と同様に行えます。

## 2.10. 多言語オプション（基本）を更新（オプション）

多言語オプション（基本）において、

- 英語: バージョン 7.8 までに追加・改善した、オプション以外の基本機能の箇所
- 中国語(簡体字): 各オプション含め、バージョン 7.7 までに追加改善したすべての箇所

の表記に対応しました。

### 3. 不具合対応

#### 3.1. ブックマーク機能のチェックボックスの挙動不具合を修正

ブックマークのプロパティ画面において、任意の機能についてブックマークのチェックを入れた後にキャンセルし、再度ブックマークのプロパティ画面を表示した場合に、そのチェックが入ったままの状態となる不具合がありました。キャンセル自体は有効で、キャンセル時に選択していた機能はブックマークされない挙動でした。キャンセル後の再表示でもチェックが残らないよう、修正しました。

#### 3.2. 管理者サイトのメールアドレス変更で発行されるワンタイムキーが、パスワードリセット用として登録される不具合を修正

管理者サイトの **環境設定 > メールアドレス変更** 画面での処理で発行されるワンタイムキーが、KnowledgeDeliver の内部ではパスワードリセット用として登録される不具合がありました。これにより、以下の操作について

1. パスワードリセットを行い、確認メールが送信される
2. 確認メールの URL をクリックしないまま(ワンタイムキーを使用しないまま)、その有効期限内にメールアドレス変更を行う
3. メールアドレス変更の確認メールで、URL をクリックする(ワンタイムキーを使用する)
4. 3.の操作により、パスワードリセットのワンタイムキーも有効期限切れになり、使用できなくなる

と処理される挙動になっていました。メールアドレス変更を先に行つた上で、パスワードリセットのワンタイムキーを先に使用した場合も同様です。これを修正しました。

#### 3.3. 受講期間開始前の表示を有効にしている場合、学習者サイトホーム画面での検索で教科と章が検索の対象にならない不具合を修正

学習者サイトのホーム画面でのキーワード検索において、設定項目「受講期間開始前」を「表示する」に設定したクラスの場合、そのクラスの教科と章が検索の対象とならず、キーワードを含んでいても該当しない不具合がありました。これを修正しました。

---

### 3.4. カスタム項目の選択肢に使用していた識別コードを別の選択肢に設定し直し、元の選択肢を新しいコードで上書きした際にエラーとなる不具合を修正

---

部門 > ユーザ用カスタム項目管理 > カスタム項目のプロパティ 画面にて、カスタム項目の選択肢に使用していた識別コードを別の選択肢に設定し直し、元の選択肢には新しい識別コードを設定して上書き保存した際に「不明なエラー」となる不具合がありました。これを修正しました。

---

### 3.5. ID 指定での部門受講登録の CSV インポートで、未入力だった場合のエラーメッセージを修正

---

部門 > 部門受講登録の CSV 画面でのインポートにおいて、「部門 ID / クラス ID で指定する」を選択しながらも CSV ファイルのセル A(部門 ID)、セル B(クラス ID)が未入力だった場合に、セル A に関するエラーメッセージが「部門識別コードを入力してください。」と表示される不具合がありました。「部門 ID を入力してください。」と表示されるよう、修正しました。

---

### 3.6. CSV インポートによるユーザの更新時、ユーザ ID を全角文字で指定していた場合にエラーとなる不具合を修正

---

部門 > ユーザの CSV 画面でのインポートにおいて、「更新する」を選択し、かつ CSV ファイル中でユーザ ID を全角文字で指定していた場合に「不明なエラー」となる不具合がありました。「登録する」または「削除する」を選択の上で「ユーザ ID は 3 文字以上 300 文字以内の半角英数字または「@」「-」「.」「\_」で入力してください。」のエラーメッセージが表示されるよう、修正しました。

---

### 3.7. ログイン時設定とユーザ情報「次回ログイン時にパスワードの変更が必要」における特定の条件・操作でシステムエラーとなる不具合を修正

---

以下の特定の条件・操作でシステムエラーとなる不具合がありました。これを修正しました。

1. システム > ログイン時設定 画面で任意のロールについてメールアドレス登録を「利用する」に設定する
2. 1.のロールを持ち、かつメールアドレスが登録されているユーザに対して、部門 > ユーザ管理 > ユーザのプロパティ 画面でメールアドレスを削除し、「次回ログイン時にパスワードの変更が必要」にチェックを入れて保存する
3. 2. のユーザが学習者サイトにログインし、メールアドレスを登録する
4. メールアドレス登録画面を閉じ、再度学習者サイトを表示すると、システムエラーとなる

---

### 3.8. 受講登録の CSV エクスポートについて、対象期間の設定が適用されない不具合を修正

---

部門 > 受講登録の CSV 画面からのエクスポートについて、「対象期間」項目にて期間の開始日を設定しても、エクスポートの対象が設定した期間開始日からのものに絞られない不具合がありました。これを修正しました。

---

### 3.9. 章の受講・提出終了日が、指定日の 23:59 までと扱われる不具合を修正

---

受講・提出終了日の指定において、単元で終了日を時刻まで指定しない場合、期限はその日付の 24:00 までと扱われますが、章の受講・提出終了日では指定した日付の 23:59 までと扱われていました。単元における処理と同様に揃え、指定した日付の 24:00 までとなるよう修正しました。

---

### 3.10. 章と単元の受講終了日が同日の場合、時刻指定により単元がより早く終了する設定でも、章の終了日が優先されてしまう不具合を修正

---

章と単元の受講・提出終了日が同日に設定されている場合、単元の終了日に時刻の指定があり単元が章より早く終了する設定でも、章の終了日が優先されてしまう不具合がありました。章には終了日を時刻まで指定する機能が無く、指定した日付の 24:00 として扱われる所以、終了日に時刻指定がある単元は章より終了が早くなり、そちらが優先されるべきでした。これを修正しました。

---

### 3.11. プレゼン単元の提出期間が、特定の条件下で指定した終了日の 00:00 までと表示される不具合を修正

---

プレゼン単元の受講画面において、以下の特定の条件下ではプレゼンの提出期間が指定した終了日の 00:00 までと表示される不具合がありました。

1. プレゼン単元の設定で、「受講・提出終了日」項目に「日付指定」を選択し、任意の日時を指定する
2. 1.のプレゼン単元を含む章の「受講・提出終了日」項目で「日付指定」を選択し、プレゼン単元の終了日以前の日付を指定する
3. プレゼン単元の受講画面において、「提出期間」の期限が「～(章の終了日) 00:00」と表示される

章の終了日が単元の終了日より前であれば、提出期間の期限は「～(章の終了日) 24:00」となるように修正しました。

章の終了日が単元の終了日と同日で、単元の終了日に時刻設定がある場合、前述の 3.10.と同様に提出期間の期限は単元の終了日の日時となります。

---

### 3.12. 受講登録のインポートで重複エラーとなった場合、エラーメッセージの行の数字が実際と異なる不具合を修正

---

部門 > 受講登録の CSV 画面でのインポートで、CSV ファイルで指定したものと重複する受講登録がすでに存在しエラーとなった場合、CSV ファイル中の該当行ではなく 1 行目や 2 行目がエラー箇所として表示される不具合がありました。これを修正しました。

---

### 3.13. 部門のアンケート集計での個別回答一覧において、部門の絞り込みが無効になっている不具合を修正

---

部門 > アンケート集計 > 回答一覧 画面で質問文リンクを押下し「個別回答一覧」ウインドウを表示した際に、元の集計で部門を選択していても「個別回答一覧」ウインドウでは絞り込みが無効になっている不具合がありました。これを修正しました。クラス運用のアンケート集計では、「個別回答一覧」ウインドウでも部門の絞り込みは適用されていました。

---

### 3.14. 自動文字起こしの実行状況表示で、「処理中」と「処理待ち」が逆になっていた不具合を修正（オプション）

---

自動文字起こしオプションに関して、**Video+型テキストのプロパティ**画面における「自動文字起こしの実行状況」表示で「処理中」と「処理待ち」の扱いが逆になっていた不具合がありました。

従来では、新規作成時やプロパティ画面で「自動文字起こしを実行する」としたタイミングで実行状況が「処理中」表示となり、実際の文字起こしが開始されたタイミングで「処理待ち」となっていました。それぞれ逆の表示が正しいため、修正しました。

---

### 3.15. 学習者サイトの LTI 成績表画面でリソースリンクを選択した際、ブラウザのアドレスバーにおけるパラメータ暗号化が解除される不具合を修正（オプション）

---

LTI 連携オプションに関して、学習者サイトの LTI 成績表画面でリソースリンクを選択した際、ブラウザのアドレスバーにおけるパラメータ暗号化が解除される不具合がありました。これを修正しました。

## 4. その他の修正

### 4.1. ダッシュボード「期限間近の低進捗者数」の表示を修正

ダッシュボードの表示項目のうち、「期限間近の低進捗者数」では「(対象者数)名／(母数)名」と一行で表記しているところ、対象者と母数に入るユーザ数が3桁以上の場合は「(対象者数)名」の箇所で改行するよう修正しました。

### 4.2. 多言語オプション（基本）での英語表示にて、カスタム項目関連の表記が日本語で表示されていた箇所を修正

多言語オプション（基本）での英語表示にて、**部門 > ユーザ用カスタム項目管理 > カスタム項目の新規作成** 画面および同プロパティ画面にある設定項目の名称「表示名」「識別コード」が日本語のままで表示されていました。これを修正しました。

その他、軽微な不具合を修正し、細かい文言の変更などを行っております。

## 5. 動作環境の更新

### 5.1. 開発フレームワークを.NET 10 にバージョンアップ

管理者サイトの開発に使用するフレームワークを.NET 10 にバージョンアップしました。よって、バージョン 7.9 以降は動作を保証するサーバ環境(ソフトウェア)が.NET 10 となります。

### 5.2. macOS 26 (Tahoe) に対応

macOS 26 (Tahoe) に対応しました。

### 5.3. iOS 26 に対応

iOS 26 に対応しました。

※iOS 26.0 は、OS の仕様が不可避の不具合を生じさせるため、動作保証外となります。

### 5.4. iPadOS 26 に対応

iPadOS 26 に対応しました。

※iPadOS 26.0 は、OS の仕様が不可避の不具合を生じさせるため、動作保証外となります。